

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和7年6月2日

部局等名	会計課	課かい名	会計課	推進責任者氏名	伊勢田 珠代
------	-----	------	-----	---------	--------

(1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	マイボトルの積極的な利用に努め、ペットボトル等の使用をできる限り控えた。また、プラスチック等のリサイクル可能なものとゴミとの分別を徹底し、裏紙の利用を徹底した。さらなるリサイクル、リユースを徹底する。
	具体的内容	マイボトルの積極的な利用に努めるとともに、毎日出される可燃ごみにプラスチック等のリサイクル可能なゴミが混入していないかを確認する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	昼休みをはじめ長時間離席する場合のパソコンのディスプレイ電源オフを徹底した。退庁時のパソコンの電源オフを徹底し、エネルギー使用量のさらなる削減に取り組んでいく。
	具体的内容	クーラビズ・ウォームビズを徹底し、執務室の冷房は25度以上、暖房は20度以下の設定を基本とする。また、照明やPCディスプレイのこまめな消灯・電源オフを行う。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	繁忙期においては、ノー残業デーの実施によって事務に支障をきたす期間があり、ノー残業デーの実施が達成できない日が多かったが、通常期においては、できるだけ定時退庁を原則とし、電力削減に努めた。
	具体的内容	ノー残業デーを実行することにより電力消費削減を図る。繁忙期等実施が難しい場合は、別日をノー残業デーとして実行することで電力消費削減を図る。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

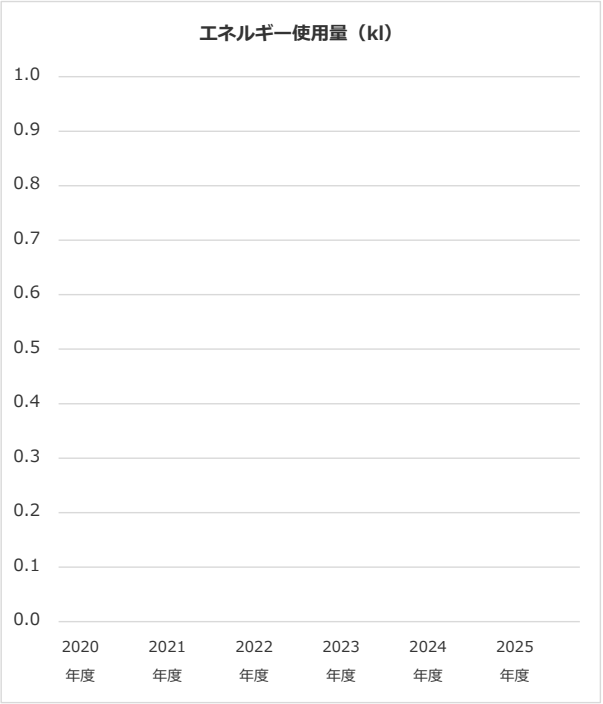
実績	前年度比	%	達成状況	(選択してください)
達成/未達成の理由				

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	0.0	0.0	0.0		
エネルギー使用量(kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	0	計画	0
		実績	
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	7月1日に朝礼及びロゴチャットでの供覧により実施（9名全員参加） エコオフィス行動ルールを再確認するとともに、今年度の課の取組目標について共有した。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	0
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	（選択してください）	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
☐ 関係する指定管理者・委託業者はない ☐ 要望伝達・協力要請が実施されている ☐ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った ☐ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【推進責任者による評価】

記入日 令和7年6月2日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
取組み目標の達成に向けて、適切に取組みを実践できているが、引き続き職員への意識付けへの取組みやさらなる積極的な展開について、今後の検討課題とする。	ロゴチャットやSideBooksの活用やゴミの分別の徹底、電源オフやスリープの徹底など、日常業務の中で引き続き省エネルギー化の推進を心がけていく。 また、ノー残業デーの実施をはじめ時間外勤務の削減によるエネルギー使用量の削減に取り組んでいく。